

## 令和6年度当初予算知事審査における主要な議論

### (県土整備部)

#### ■ 流域治水推進費 (P54)

知事 内外水一体型調節池の模型実験はどのようなことを行うのか。

担当部局 調節池の模型実験は、実際に川の模型を作り、川から溢れた水が調節池に計画どおり入るかどうかなどを確認するものである。

知事 関係市町にも実際に模型実験を見ていただき、事業について理解を得ること。

担当部局 承知した。今回の対策は内水、外水の対策を一体的に行うものであり、内水対策は市町が実施するものなので、市町にも理解していただく必要があると考えている。

#### ■ 道路情報強化事業費 (P53)

知事 冠水情報はインターネットやカーナビなどにおいて交通情報との連動は行われるのか。

担当部局 メールで関係機関に送ることができる。カーナビとの連動も、やり方次第では可能である。

知事 冠水情報による通行止め情報をカーナビに速やかに表示できるようにするなど、関係機関との情報共有について工夫して実施すること。

担当部局 承知した。

# 令和 6年度予算見積調書

課室名：  
担当名：  
内線：

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業																																																																								
P1～ P61	公共事業（県土整備部）	一般会計	土木費	道路橋りょう費等	道路橋りょう総務費等	公共事業（県土整備部）																																																																								
事業期間	根拠法令	道路法、河川法等		針路 分野施策		SDGsゴール SDGsターゲット																																																																								
1 事業概要	5 事業説明																																																																													
(1) 道路・街路事業	63,803,751千円																																																																													
(2) 河川事業	28,371,545千円																																																																													
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 等	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">令和6年度 要求額</th> <th rowspan="2">令和5年度 当初予算額</th> <th colspan="2">対前年度比較</th> </tr> <tr> <th>増減額</th> <th>( 伸び率 % )</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道 路 ・ 街 路</td> <td>63,803,751</td> <td>63,131,856</td> <td>671,895</td> <td>( 1.1 )</td> </tr> <tr> <td>  国庫補助</td> <td>15,591,134</td> <td>16,467,647</td> <td>△ 876,513</td> <td>( △ 5.3 )</td> </tr> <tr> <td>  県単独</td> <td>42,212,617</td> <td>40,664,209</td> <td>1,548,408</td> <td>( 3.8 )</td> </tr> <tr> <td>  直轄負担金</td> <td>6,000,000</td> <td>6,000,000</td> <td>0</td> <td>( 0.0 )</td> </tr> <tr> <td>河 川</td> <td>28,371,545</td> <td>28,375,237</td> <td>△ 3,692</td> <td>( △ 0.0 )</td> </tr> <tr> <td>  国庫補助</td> <td>5,332,710</td> <td>5,634,050</td> <td>△ 301,340</td> <td>( △ 5.3 )</td> </tr> <tr> <td>  県単独</td> <td>17,860,835</td> <td>17,553,187</td> <td>307,648</td> <td>( 1.8 )</td> </tr> <tr> <td>  直轄負担金</td> <td>5,178,000</td> <td>5,188,000</td> <td>△ 10,000</td> <td>( △ 0.2 )</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>92,175,296</td> <td>91,507,093</td> <td>668,203</td> <td>( 0.7 )</td> </tr> <tr> <td>( 直轄除く )</td> <td>80,997,296</td> <td>80,319,093</td> <td>678,203</td> <td>( 0.8 )</td> </tr> <tr> <td>  国庫補助</td> <td>20,923,844</td> <td>22,101,697</td> <td>△ 1,177,853</td> <td>( △ 5.3 )</td> </tr> <tr> <td>  県単独</td> <td>60,073,452</td> <td>58,217,396</td> <td>1,856,056</td> <td>( 3.2 )</td> </tr> <tr> <td>  直轄負担金</td> <td>11,178,000</td> <td>11,188,000</td> <td>△ 10,000</td> <td>( △ 0.1 )</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	令和6年度 要求額	令和5年度 当初予算額	対前年度比較		増減額	( 伸び率 % )	道 路 ・ 街 路	63,803,751	63,131,856	671,895	( 1.1 )	国庫補助	15,591,134	16,467,647	△ 876,513	( △ 5.3 )	県単独	42,212,617	40,664,209	1,548,408	( 3.8 )	直轄負担金	6,000,000	6,000,000	0	( 0.0 )	河 川	28,371,545	28,375,237	△ 3,692	( △ 0.0 )	国庫補助	5,332,710	5,634,050	△ 301,340	( △ 5.3 )	県単独	17,860,835	17,553,187	307,648	( 1.8 )	直轄負担金	5,178,000	5,188,000	△ 10,000	( △ 0.2 )	合 計	92,175,296	91,507,093	668,203	( 0.7 )	( 直轄除く )	80,997,296	80,319,093	678,203	( 0.8 )	国庫補助	20,923,844	22,101,697	△ 1,177,853	( △ 5.3 )	県単独	60,073,452	58,217,396	1,856,056	( 3.2 )	直轄負担金	11,178,000	11,188,000	△ 10,000	( △ 0.1 )
区 分	令和6年度 要求額	令和5年度 当初予算額	対前年度比較																																																																											
			増減額	( 伸び率 % )																																																																										
道 路 ・ 街 路	63,803,751	63,131,856	671,895	( 1.1 )																																																																										
国庫補助	15,591,134	16,467,647	△ 876,513	( △ 5.3 )																																																																										
県単独	42,212,617	40,664,209	1,548,408	( 3.8 )																																																																										
直轄負担金	6,000,000	6,000,000	0	( 0.0 )																																																																										
河 川	28,371,545	28,375,237	△ 3,692	( △ 0.0 )																																																																										
国庫補助	5,332,710	5,634,050	△ 301,340	( △ 5.3 )																																																																										
県単独	17,860,835	17,553,187	307,648	( 1.8 )																																																																										
直轄負担金	5,178,000	5,188,000	△ 10,000	( △ 0.2 )																																																																										
合 計	92,175,296	91,507,093	668,203	( 0.7 )																																																																										
( 直轄除く )	80,997,296	80,319,093	678,203	( 0.8 )																																																																										
国庫補助	20,923,844	22,101,697	△ 1,177,853	( △ 5.3 )																																																																										
県単独	60,073,452	58,217,396	1,856,056	( 3.2 )																																																																										
直轄負担金	11,178,000	11,188,000	△ 10,000	( △ 0.1 )																																																																										
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 等 充当率90%（通常分50%、財対分40%） 交付税措置 財対分50%	<p>(重点的な取組)</p> <p>ア 道路情報強化事業費 72,000千円 突発的、局所的な降雨などにより発生する道路災害に対応できる仕組みを構築するため、県管理道路の冠水常襲箇所へ路面監視カメラ、冠水感知センサー及び警報装置を設置する。(18箇所)</p> <p>イ 流域治水推進費 330,000千円 新たな河川管理施設整備に向けた調査・検討及び国の治水計画の変更等に伴う河川整備計画等の見直しにより、中川・綾瀬川流域の河川整備の更なる加速化を図るとともに、道路整備における雨水貯留施設設置等の対策強化を行い流域治水を推進する。</p> <p>ウ 洪水予報河川の拡大と水位予測モデル整備費 60,000千円（うち公共枠30,000千円） 県民への円滑な情報発信と避難行動を実現するため、県管理河川の洪水予報河川の拡大を図り、国が水位予測を行わない県管理河川の水位予測モデルの構築を行う。</p> <p>エ NONO外来種推進費 70,000千円 河川に悪影響を及ぼす特定外来生物（ナガエツルノゲイトウ等）の徹底的な駆除</p>																																																																													
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員																																																																														
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比																																																																						
		国庫支出金	分担金・負担金	繰入金	諸収入	県債			寄附金																																																																					
決定額	92,175,296	10,617,188	1,477,519	100,000	692,962	67,276,000	100	12,011,527	668,203																																																																					
前年額	91,507,093	11,184,179	1,406,261	100,000	1,065,090	66,072,000	100	11,679,463																																																																						

# 令和 6年度予算見積調書

課室名：河川砂防課  
 担当名：計画調査・流域治水担当  
 内線：5163

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P54	流域治水推進費			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	河川改修費		
事業期間	令和 6年度～	根拠法令	河川法			針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13
						分野施策	0103	治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5, 13-1
1 事業概要 内水対策を含めた流域治水の深化による、浸水被害の防止・軽減を図る  流域治水推進費 330,000千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 特定都市河川浸水被害対策推進事業費補助を活用するため、必要な調査・検討を行い、中川・綾瀬川流域の河川整備の更なる加速化を図る ・新たな河川管理施設整備に向けた調査・検討 ・国の治水計画の変更等に伴う河川整備計画等の見直し  イ 特定都市河川浸水被害対策法の法的枠組みにより、流域対策の強化を図る ・道路整備における雨水貯留施設設置等の対策強化  (2) 事業計画 令和5年6月の大雨により浸水被害の発生した新方川を含む中川・綾瀬川流域において調節池、水門、排水機場等の整備に向けた検討を進める 合わせて、新方川を含む中川・綾瀬川流域を特定都市河川に指定し、その法的枠組みにより流域対策の強化を図る  (3) 事業効果 内水対策を含めた流域治水を深化することで、中川・綾瀬川流域の浸水被害の防止・軽減を図る  【活動指標 (アウトプット)】 ア 新たな河川管理施設整備に向けた調査・検討の完了 イ 中川・綾瀬川流域の特定都市河川指定  【成果指標 (アウトカム)】 ア 令和5年6月の大雨に対し、市街地における床上浸水被害の解消 (約600件)						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費 (既存分) 9,500千円/人×1.3人=12,350千円 人件費 (増員分) 9,500千円/人×1.0人=9,500千円 組織の新設、改廃 なし										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	330,000							330,000	330,000	
前年額	0							0		

# 令和 6年度予算見積調書

課室名：道路環境課

担当名：補修担当

内線：5105

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
P53	道路情報強化事業費		一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	道路環境整備費	
事業期間	令和 6年度～	根拠法令			針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール 11, 13
					分野施策	0101	危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット 11-2, 11-7, 13-1
1 事業概要			5 事業説明					
冠水感知センサー等の設置			(1) 事業内容					
道路情報強化事業費 72,000千円			冠水感知センサー及びセンサーと連動した警報装置の設置					
道路冠水常襲箇所への対策の実施			(2) 事業計画					
冠水感知センサー及び警報装置の設置(18箇所)			県管理道路の冠水常襲箇所への対策 一般県道越谷八潮線 外17箇所					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(3) 事業効果					
3 地方財政措置の状況			頻発化・激甚化する道路災害を防ぐためのITを活用した道路情報の強化					
地方道路等整備事業債 充当率90%			<ul style="list-style-type: none"> <li>冠水感知センサー及び警報装置を設置し、道路冠水発生時の初動対応を強化する。</li> <li>警報装置の設置による、道路災害発生箇所への誤進入による事故ゼロの実現</li> </ul>					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			【活動指標 (アウトプット)】					
人件費 (既存分) 9,500千円×1.0人=9,500千円			冠水感知センサー及び警報装置設置R6 18箇所					
人件費 (増員要求分) なし			【活動指標 (アウトカム)】					
組織の新設・改廃 なし			警報装置の設置や迅速な通行止めの実施により、道路災害発生箇所への誤進入による事故を防止					
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
決定額	72,000	県 債					0	72,000
前年額	0						0	